

# 特定健診と一緒に受診しませんか？



## 前立腺がん検診

前立腺がんは、男性にだけ存在する前立腺から発生するがんで、一般的に進行が遅く、がんが発生してからがんと診断されるまでには数年かかります。現在では、PSA(前立腺特異抗原)という血液検査の登場によって、多くの男性が前立腺がんを早期発見できるようになりました。

前立腺がんは進行すると骨・肺等に転移し、治療が難しくなります。そのため、早期に発見して治療することが重要です。

◆実施期間 特定健診と同日

◆対象者 50歳以上の男性(令和2年4月1日現在)

◆検査方法 採血によるPSA検査

◆自己負担 500円(検査費用約2,500円)



## 肝炎ウイルス検診

肝がんの原因の約80%はB型・C型の肝炎ウイルスが関係しています。原因がはっきりしているので、予防可能ながんの一つといわれています。肝炎ウイルスは自覚症状がなく、気が付かないうちに肝がんへ移行してしまいます。そのため、肝炎検査で一度ウイルスの有無を調べるのが大切です。

市では、肝炎ウイルスが陽性と判定された患者さんの負担を軽減できるよう、保健師が支援する体制を整えています。

◆実施期間 特定健診と同日

◆対象者 40歳以上の方  
(令和3年3月31日現在)

◆検査方法 採血によるウイルス検査

◆自己負担 無料(検査費用約7,000円)



## 胃ピロリ菌検査

ピロリ菌は一度胃粘膜に住み着くと、ほぼ一生胃の中に存在し続けます。胃がんになった日本人の多くからピロリ菌が発見されているため関係が指摘されており、ピロリ菌の感染により胃がんのリスクは5.1倍になるという研究結果が出ています。

ピロリ菌検査および除菌治療を受けることで胃がんのリスクを減らしましょう。

◆実施期間 特定健診と同日

◆対象者 40歳以上の方  
(令和2年4月1日現在)

◆検査方法 採血による抗体検査

◆自己負担 500円(検査費用約1,500円)

お申し込み・お問い合わせは、健康管理課(2階) 〒297-8511 茂原市道表1

✉ [kenkou@city.mobara.chiba.jp](mailto:kenkou@city.mobara.chiba.jp)、☎(20)1574、FAX(20)1600へ。